

令和6年度第2回会議でのご意見に対する市の考え方・検討状況

(令和7(2025)年度 郡山市産業観光部重点施策概要に対する意見への回答)

資料2

No.	委員名	所属等	第2回会議でのご意見	市の考え方・検討状況
1	臼井 一雄	日本貿易振興機構 福島貿易情報センター 所長	①輸出や海外展開の事業について、市の組織改編に伴いこれまで1つの部で行っていたことが2つの部に分かれて実施することになるが、上手に連携しながら実施していただきたい。	①部局間の連携を密にし、農商工融合に向けた施策として、6次化推進、DX推進、生産性向上などを積極的に進めシナジー効果を発揮しながら、輸出・販路拡大を図ってまいります。 <ul style="list-style-type: none"> ・農商工(福)の融合によるイノベーション創出 3,549万円【P8】 ・農商工(福)の融合による輸出推進・マーケット開拓 1,127万円【P9】
2	宇埜 康平	日本政策金融公庫 郡山支店 支店長	①スタートアップ支援補助金について、社会起業家タイプと一般スタートアップで社会起業家タイプが手厚くなっているが、一般の事業者も育てていくとも大事なので、あまり差をつけないでいただきたい。	①一般スタートアップタイプは産業競争力強化法施行規則に基づき、創業支援等事業を受けた証明をお持ちの方が対象となり、社会起業家タイプよりもすそ野が広がっています。そのため、令和6年度は多くのご申請をいただき、半期で予算上限に達することとなったことから、令和7年度からは一部制度を改正し、限られた予算の中でより多くの方にご利用いただきたいと考えています。創業者の育成は重要であると考えており、専門家等の派遣や制度融資などの施策も併せ、更なる創業支援に取り組んでまいります。 <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ支援補助金 500万円【P6】 ・専門家・メンター・クリエイター派遣事業 352万円【P6】 ・中小企業制度融資事業 28億8,724万円【P4】
3	大滝 秀雄	ゼビオコーポレート株式会社 副社長	①事業承継支援補助金だが、その後の経過をフォローアップしていき、成功事例などを公表するのも大事である。 ②後継者不在企業に対する事業承継促進事業だが、成功事例を広くPRしていただきたい。	①本補助金は利用実績が少なく、事後申請を可能にするなど制度改正により利便性を高めるとともに、事業PRによる制度の浸透を図っているところです。今後、利用が増え、好事例が出てきましたら、事例紹介などによるPRも図っていきたいと考えています。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業承継支援補助金 70万円【P7】 ②これまでは事業承継を希望する事業者を募ってきたところであり、令和7年度から本格的にマッチングに取り組む予定をしております。これにより事業承継の成功事例が出てまいりましたら、事業者の意向にもよりますが、事例紹介などによるPRも図っていきたいと考えています。 <ul style="list-style-type: none"> ・後継者不在企業に対する事業承継促進事業 500万円【P7】

No.	委員名	所属等	第2回会議でのご意見	市の考え方・検討状況
4	大橋 真孝	東日本電信電話株式会社 福島支店 支店長	<p>①中小企業等脱炭素経営促進事業だが、中小企業向けには手段が目的化しているように見えるので、もう少し目的意識を明確にした方がよい。二酸化炭素の排出量を可視化することを、中小企業は積極的に取り組まないと考える。ビジネスによりメリットがなければならない。</p> <p>②郡山市において全国的なイベントを開こうとするとホテルがなかなか確保できない。</p> <p>③磐梯熱海温泉でイベントを企画しようとする場合の相談体制があると、もう少し人を呼び込みやすい。</p> <p>④インバウンドの誘客だが、SNSをうまく活用しながら、アピールすることが大事である。第三者の方にどう発信してもらうか、インフルエンサーを作っていくという取り組みをすれば、インバウンドが増える。</p>	<p>①脱炭素化への取り組みを通して、電気やガス等の利用状況を見直し省エネをすることによるエネルギーコストの削減、S B T 認証申請に必要なCO2排出量データの収集をはじめ、社会的責任を果たす企業として取引先や顧客に選ばれ、採用活動を有利に進めるなど、企業価値を向上させる利点等を説明してまいります。</p> <p>・中小企業等脱炭素経営促進事業 今後予定・300万円程度</p> <p>②郡山ホテル協会、郡山市旅館ホテル組合、磐梯熱海温泉旅館協同組合等の関係機関と情報共有を図ります。</p> <p>・文化・スポーツ・観光の融合による戦略的な観光の推進 625万円</p> <p>③観光政策課をはじめ、「一般社団法人磐梯熱海温泉観光協会」や「一般社団法人郡山市観光協会」が窓口となりますので、ご相談いただけますと幸いです。</p> <p>・磐梯熱海温泉の賑わい創出プロジェクト 今後予定・400万円程度【P18】</p> <p>④魅力発信と受入環境整備の両面で「インバウンド誘客の推進」を図りたいと考えております。SNS活用については、4月から観光政策課と統合される国際政策課にて「こおりやまSNSプロモーションアンバサダー」を3名委嘱し、国内外に向けて情報発信を図っております。</p> <p>・アジア観光誘客事業 1,294万円【P17】</p>
5	河内 勉	福島県中小企業家同友会郡山地区政策提言委員会委員長	<p>①学校教育で行われるキャリア教育に中小企業を活用する機会の増加をお願いしたい。</p> <p>②地域内経済循環のために中小企業の活用をお願いしたい。</p> <p>③各種補助金、助成金制度の情報発信の拡充をお願いしたい。</p> <p>④若い女性の県外流出を防ぐために、県民の意識改革を促す啓発運動を行うことをお願いしたい。</p> <p>⑤中小企業の現状、課題、具体的な施策を議論する機会の増加をお願いしたい。</p> <p>⑥市の100周年記念事業の開成山公園での花火について、今後は産業観光部（観光政策課）で企画してはどうか。</p>	<p>①教育委員会と協議しましたが、キャリア教育は学校ごとに実施しており受入企業のリスト等があれば学校に提供し活用したいとのことであったので、今後リストの作成について協議をお願いします。</p> <p>②平成29（2017）年施行の郡山市公契約条例に基づき、市内中小企業の受注機会の確保に努めており、地域経済の循環を図ってまいります。</p> <p>③事業者ごとの経営課題や将来設計に即した、国・県・郡山市の補助金・助成金の支援メニューを一括で検索できるシステムや補助金情報等を発信している産業雇用政策課LINEの活用の周知に努めてまいります。また、各種会合等あらゆる機会を通じて補助金等の情報を発信してまいります。</p> <p>・補助金・助成金診断システム 66万円【P10】</p> <p>④進学を希望する高校生向けの職業体験イベントを実施し、こおりやま広域圏内企業へ就職する動機づくりを図るほか、県内企業の魅力や働く人々の姿を広く県民の皆さんに知っていただくことを目的に福島県が運営する「感働！ふくしまプロジェクト」サイトを周知し、イベント情報等についても引き続き情報発信してまいります。</p> <p>⑤経済団体との意見交換は中小企業等支援や地域経済発展に極めて重要であることから、定期的な意見交換の機会の確保いたします。（令和7年度の第1回目の意見交換の日程については既に同友会事務局と調整しております。）</p> <p>⑥目的や費用、影響を十分精査する必要があることから現在のところ企画について考えておりません。</p> <p>・文化・スポーツ・観光の融合による戦略的な観光の推進 625万円【P16】</p>

No.	委員名	所属等	第2回会議でのご意見	市の考え方・検討状況
6	佐藤 保	株式会社FACT4 代表取締役社長	①予算の選択と集中をした方が良い。費用対効果が出にくい予算になっていると思われるので、効果が出やすいところに、積極的に投資していく必要がある。	①目玉となるような大きな施策に集中的に投資することは大切なことであると認識しておりますが、行政の立場として広く浅く事業を行う必要もあります。なお、事業の成果を検証しながら、スクラップ・アンド・ビルドを徹底するなど、費用対効果を高めてまいります。
7	鈴木 英夫	郡山商工会議所 中小企業相談所長	①電気代が高い。 ②企業の雇用対策は重要な課題であり力を入れていただきたい。	①現時点において、事業者への電気代等の光熱費の直接的支援は予定しておりませんが、6月補正予算で計上予定の中小企業等脱炭素経営促進事業において、電気やガス等の利用状況を見直し省エネをすることによるエネルギーコストの削減を支援してまいります。また、国において専門家による省エネ診断への支援を強化することから、その活用を促してまいります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">・中小企業等脱炭素経営促進事業 今後予定・300万円程度</div> ②進学を希望する高校生向けに将来を見据えた職業体験イベントを実施し、地元企業へ就職する動機づくりを図るとともに、県外へ流出した学生のUターン就職を促進するための業界研究会を実施するなど、若者に対し地元企業の魅力を発信するほか、求職者の職業訓練に対する補助を通じて人材確保への支援を行ってまいります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">・高校生向け職業体験イベント事業委託料「みらい発見フェスこおりやま2025」 523万円【P11】 ・業界研究ウェブ合同説明会「Web de 業界訪問+（プラス）」 437万円【P12】 ・求職者職業訓練支援助成金 40万円</div>
8	柳沼 広人	株式会社宝来屋本店 代表取締役	①電気代が本当に大変な状況である。 ②発酵まつりだが、発酵に目を向けていただくのは嬉しいが、資料のイラストでも酒を使用しているが、味噌、醤油、甘酒も発酵品なので、PRいただきたい。 ③学校から工場の見学に来ていただいているが、シューズカバーやキャップの補助を検討いただきたい。	①現時点において、事業者への電気代等の光熱費の直接的支援は予定しておりませんが、6月補正予算で計上予定の中小企業等脱炭素経営促進事業において、電気やガス等の利用状況を見直し省エネをすることによるエネルギーコストの削減を支援してまいります。また、国において専門家による省エネ診断への支援を強化することから、その活用を促してまいります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">・中小企業等脱炭素経営促進事業 今後予定・300万円程度</div> ②味噌、醤油、甘酒等も含め郡山の「発酵食文化」の魅力発信に努めたいと考えております。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">・発酵まつり開催事業 250万円【P18】</div> ③関係部署で協議を行い、事業化に向けた検討を進めてまいります。
9	柳田 美華	有限会社光 代表取締役	①中小企業をはじめ、農業法人等にも就職できる環境を整えていただきたい。	①福島労働局との雇用対策協定に基づき、次年度以降も各種就職面接会の開催により中小企業と求職者のマッチングを図ります。また、農商工融合により、農業法人等への就職につながるような労働情報発信について検討を進めてまいります。

No.	委員名	所属等	第2回会議でのご意見	市の考え方・検討状況
10	吉田 由美子	郡山地区商工会広域協議会 地域経済支援課長	①小さい事業者のモチベーションを上げるような施策、例えば、三春町の中小事業者等支援給付金事業などを郡山市でも検討いただきたい。	①三春町の中小事業者等支援給付金事業は売上が下がった事業者への直接的支援ではありますが、本市では、強靱で持続可能な経営力の構築やDX活用型への経営強化に向け、投資的経費に軸足を置いた事業者支援を重点的に実施しております。事業者への直接的支援としては、昨年度において中小企業エネルギー価格高騰対策支援事業や運送事業者等支援事業を実施したところであります。今後におきましては、地域経済の状況等を踏まえ、判断してまいります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業等向け専門家活用支援事業 300万円【P2】 ・BCP等策定等支援補助金 45万円【P2】 ・BCP等策定集団指導事業 30万円【P2】 ・中小企業等生産性向上支援事業 今後予定・100万円程度【P3】 ・中小企業等脱炭素経営促進事業 今後予定・300万円程度【P3】 </div>
11	鷲谷 恭子	株式会社ケイリーパートナーズ 代表取締役COO	①雇用対策だが、Z世代を対象にした事業など将来の人材確保に向け重要であるが、喫緊の課題である人手不足に対して即効性のある対策ではない。 ②働きたい意欲があってもなかなか企業の求める状況と合わない実態がある。(時短勤務であれば働けるなど)企業が新しい制度を作るなどの改革が進んでいけばよい。働きたい人と企業のミスマッチがあり、お互いの意識の違いが雇用に結びついていない。 ③中小企業では、正社員の採用に注力するあまり、その地域で眠っている人材の活用が十分に行われていない。地域にいる子育て中の女性、シニア層、多様な経験とスキルを持ちながら働いていない方たちに向けた大きな取り組みというの、喫緊の課題を解決するものとして実施していただきたい。	①福島労働局との雇用対策協定に基づき、大卒・高卒予定者等対象の合同就職面接会を次年度も予定するほか、県外に流出した学生のUターン就職を促進する目的で令和5年度まで実施していた「こおりやま Web de 業界訪問」をリニューアルし、参加企業によるスカウト型マッチングを追加し、人手不足解消及び企業が求める人材の確保への支援を図ってまいります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・業界研究ウェブ合同説明会「Web de 業界訪問+ (プラス)」 437万円【P12】 </div> ②本年5月に、郡山公共職業安定所等との連名により郡山商工会議所など経済6団体に対し、DXを活用した業務改善によるワークライフバランスの実現や短時間正社員制度の導入などについて要請しており、今後も多様な働き方への取組について要請してまいります。 ③郡山公共職業安定所等との連名により郡山商工会議所など経済6団体に対し、「子育てにやさしい職場づくり」や「高齢者の就業機会の確保」、ギグワークやリスキリングの推進など例年5月に要請するとともに、郡山公共職業安定所と共催で、子育て世代やシニア世代対象に各種面接会を開催しており、今後とも、人材の確保・活用に向けて取り組んでまいります。

No.	委員名	所属等	第2回会議でのご意見	市の考え方・検討状況
11	初澤 敏生	福島大学人間発達文化学類 学類長	<p>①磐梯熱海温泉だが、入り込み客数がかかり落ち込んでいる。内部的な問題があると思っているので、そのところを解決しないと、カンフル剤を打つだけでは回復しないので、力を入れてやっていただきたい。</p> <p>②インバウンドだが、台湾をターゲットにする気持ちはわかる。東北地方は台湾をターゲットにしているが、全国的には韓国をターゲットにしている。台湾をターゲットにしているのは東北地方と北関東地方であり、福島空港ではなく仙台空港が窓口となっているので、仙台空港を核としてどう広域観光圏を形成するのか、そのために郡山市をどう位置付けるかが重要であり、この点を視野に入れて進めていただきたい。</p> <p>③教育旅行は、こちらが何を提供したいではなく、学校が何を求めているかを調査して、それにハマるものを提供しなければならない。長野県、三重県、山口県などが進んでいるので、参考にしていきたい。</p> <p>④フィルムコミッションだが、福島市はパンフレットなどを作って、PRしている。聖地巡礼ではないが、どんどんPRしていかないと地域経済の発展には結びつかない。</p> <p>⑤食とインバウンドを結び付けるのであれば、B級グルメなどがあつたが、B級でなく、超A級のような、いわば海外の富裕層が好む物が必要であり、それを開発していかなければならない。富裕層をいかにターゲットにしているかを考えていただきたい。</p>	<p>①熱海町の魅力向上については、磐梯熱海観光物産館、ユラックス熱海の市所管施設をはじめ、磐梯熱海温泉観光協会及び磐梯熱海温泉旅館協同組合とともに魅力創出に努めます。</p> <div data-bbox="1703 348 2564 443" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・磐梯熱海温泉の賑わい創出プロジェクト 今後予定・400万円程度【P18】</p> </div> <p>②本市のインバウンド施策については、福島空港の利活用と東北新幹線（JR郡山駅）の双方からの誘客を目指しております。特に仙台空港を発着とした南東北の周遊については、インバウンド旅行社からも多くの要望をいただいておりますので、その点を踏まえて商談・魅力発信しておりますので、仙台空港の定期便運航の情報収集に努めてまいります。</p> <div data-bbox="1703 653 2306 701" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・アジア観光誘客事業 1,294万円【P17】</p> </div> <p>③台北市の高校をはじめ、台北市修学旅行プロジェクトセンターからのヒアリング、本市の高校にもヒアリングを行い、双方のニーズ把握に努めておりますので、他市事例も参考にしながら、さらなる連携発展を目指してまいります。</p> <div data-bbox="1703 863 2312 911" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・アジア観光誘客事業 1,294万円【P17】</p> </div> <p>④本市では、フィルムコミッションのパンフレット制作などを通じて福島市などの近隣自治体とも連携しておりますことから、今後とも商談会やロケ候補地の登録等、案件誘致に努めてまいります。</p> <div data-bbox="1703 1062 2415 1110" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・フィルムコミッション推進事業 121万円【P17】</p> </div> <p>⑤観光庁の補助事業を活用して、シンガポール、タイ、香港、欧米豪の「富裕層」をターゲットとして食や体験の高付加価値コンテンツの造成に努めておりますので今後とも、旅行会社など関係機関と連携してニーズ等調査してまいります。</p> <div data-bbox="1703 1289 2335 1337" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・アジア観光誘客事業 1,294万円【P17】</p> </div>